

「ギャチャコ」開発日誌

06/23

- 統合フローチャートを再確認しながら、機能を具体的に整理し、削除した機能もメモした。

06/24

- 画面構成に必要な具体的な優先順位機能について、パート別に整理した（地図、統合検索）。

06/25

- 地図構成パートを選択し、デジェホとチームで話し合った結果、「もっと見る」ボタンで店舗の在庫を見るよりも、ウェブページではスクロールの方が便利だと考えた。
- ガチャの在庫写真について、機械の代表写真を入れるか、商品一つ一つ入れるかをチームメンバーと話し合う必要がある。
- そのため、「お気に入り」をする場合に、機械をお気に入りするのか、商品一つをお気に入りするのも話し合う必要がある。
- チームメンバーと話し合った結果、機械の代表写真を入れることにし、お気に入りも同様にする。店舗のお気に入り機能を追加する必要がある。

06/26

- 地図フローチャートおよび地図画面構成（店舗名の横）に、お気に入り機能を追加した。

06/27

- 具体的なデザインは後で機能開発に集中することにし、パーソナルカラーのみを決めた。白とピンクである。

- 地図APIの予想：
 - JavaScript API : ウェブサイトにGoogleマップを表示できる。
 - Geolocation API : GPS機能がない環境でユーザーの位置を確認する。
 - Places API : 施設検索APIで、1億件以上の詳細情報を検索・表示できる。
 - Geocoding API : 住所を緯度と経度に変換する（またはその逆）。

06/30

- 画面の基本テンプレートを構成する。
- チームで機能を分担して整理する。
- Google Mapsのコードを参照し、DBは3つ（1. 店舗、2. 店舗のお気に入り、3. ガチャのお気に入り）にする。
- 明日はAPIとDBを具体的に決める。

07/01

- フォントを決める。
- データベースの列を決める。
- 明日はガチャデータ10個を探す。
- マーカーとレイヤーの両方を使う。
- 地図スタイルも修正する。

07/02

- Claudeでメイン画面から続く地図画面を構成する。
- ダミーデータ10個を作成する。
- 明日はガチャ情報チームのように開発スケジュールを立てる。

07/03

- 地図APIを発行してもらい、一時的なSQL DBを作成し、Pythonでuvicornを接続する。

07/07

- 地図のピンを押すとポップアップが表示されるようにする。
- データベースに緯度と経度を分けて保存したので、マーカーがうまく表示されるようになった。
- 地図の言語は日本語にする。
 1. ポップアップを押して「もっと見る」を押すと、店の在庫が表示されるようにする。
 2. 検索後のウィンドウ。

07/08

- 18日までに完了する。
- ～11日（金）まで：
 - 地図の言語を設定する。
 - 今週はポップアップに情報を表示させる。
 - とりあえずポップアップの情報と形式だけにする。
 - 既存のテーマと連携させる（メインページのHTMLをもらう）。
- 地図の言語設定は完了。
- 地図の縮尺調整は完了。
- ポップアップの表示は明日まで。
- 現在位置の設定は完了。
- maps script の後ろに language=ja を付けることで、地図の言語を日本語に変更できた。
- /static/js/map.js?v=9999 のHTMLスクリプト部分で、後ろに ?v=9999 を付けることで、ズームの数値の修正がうまく適用された。

07/09

- ポップアップ - 図のように並べる。
- ポップアップウィンドウが繰り返し実行される問題があったが、これは基本画像がないためにそれを探し続けて無限に実行されていたことが判明。画像を正しく設定して解決した。

07/10

- 既存のテーマのように装飾することは完了。
- 検索機能の追加は完了。
- 「もっと見る」の修正は完了。
- 店舗のお気に入りDBについて。
- 明日はガチャ情報をもらって、お気に入りボタンを有効にし、ガチャのお気に入り数を増やすようにする。

07/11

- データベースを接続してガチャ情報を表示させる。
- 「お気に入り」ボタンを押すとピンの色が変わる機能は省くことにした。
- 〜17日（木）まで：
 - 検索窓と検索結果窓を作成する。
- 18日（金）に最終確認。

7/14

- 店舗のお気に入り追加は完了。
- 店の画像5枚を探す。
- 検索結果窓を左に移動させ、店の住所まで表示させる。

- 検索ボタンを青色に変え、検索窓の中に入れる。
- ロゴをさらに左に寄せるように、メニューバーを分散させる。
- お気に入りしたユーザーID、ガチャID、ガチャ名を保存する。
- ガチャのお気に入り数を表示するかどうかを議論する。

07/15

- お気に入り数の表示はとりあえず省くことにした。
- map.js で名前と住所が一緒に表示されるように修正。
- css で検索結果窓の位置と色を修正。
- 写真5枚を探す。 .jpg 形式である必要があるか？
- 検索窓の修正は失敗。検索窓は変わるものの、なぜか店のマーカーが消えてしまう。

07/16

- 検索窓の中に検索ボタンを入れることは完了。
- 検索結果窓の位置修正は完了。

07/18

- メイン画面チームからコードをもらって追加した。
- js と html に追加し、py でもID検索を追加し、テーブルをもう一つ作って試みた。py のID検索クエリを users に変更して接続。
- IDはメール送信を受け取らなくてもよいが、パスワードは送信を受け取る必要がある。
- 店名を漢字に変更する。
- メール送信API

07/23

- mapapi を発行してもらう。
- データが文字化けするのを修正。
- メイン検索結果でクリックしたときに遷移するようにする。
- py データベース接続を自分のものに修正。
- static に store_picture を入れる。
- loc と now も static に入れる。
- css map
- js map
- templ map
- 以前メイン画面で使ったAPIと一致するものから発行してもらう必要がある。
- Google Cloud Maps Platformで Maps JavaScript API を受け取り、「キーを表示」を押してコピーする。
- map.js の21行目に、発行されたキーを入れる。